



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ナルネットコミュニケーションズ 上場取引所 東  
コード番号 5870 URL <https://www.nal-mt.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 鈴木 隆志  
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 東村 大介（TEL）0568(20)9111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,899	—	56	—	53	—	25	—
2024年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	4.82	—
2024年3月期第1四半期	—	—

- （注）1. 2024年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年3月期第1四半期の記載及び対前年同四半期増減率並びに2025年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,489	3,216	33.9
2024年3月期	9,573	3,271	34.2

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 3,216百万円 2024年3月期 3,271百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,949	7.4	195	△41.1	190	△41.7	97	△49.9	18.19
通期	8,562	11.6	561	6.5	552	7.9	326	6.8	61.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	5,332,100株	2024年3月期	5,332,100株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	一株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	5,332,100株	2024年3月期1Q	一株

(注) 当社は、2024年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年3月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無  
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、社会・経済の正常化が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の増加など、緩やかな景気回復基調となりました。一方で、世界各地での紛争リスクの増大懸念の影響による原材料価格の上昇や世界的な物価上昇、為替相場的大幅な変動による影響など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、EV化や自動運転など「100年に一度の大変革期」と言われる自動車を取り巻く環境の変化に対応するため、お客様の多様なニーズ、幅広いサービスに対応できるシステム開発を推進し、車両管理業務をより効率的に受託できる体制を構築することで、事業領域の拡大を図っております。

当社事業においては、技術力及び作業品質の高い整備工場とのアライアンスが強みの一つであり、この維持、拡大のため2023年8月に車のアフターマーケットで働く人の知恵と情報をシェアするソーシャルメディア「モビノワ」をオープンし、整備工場ネットワークの更なる拡充に取り組んでまいりました。当事業年度においては、伊藤忠エネクス株式会社が運営する車関連商材のECサイト「EneStore」と連携し、同社グループが取扱う高品質・低価格なプライベートブランド商品を提供することで、自動車整備工場に対する利便性の向上と収益性改善に貢献しております。また、新たな事業領域への取組みとして中古車マーケットにおける品質向上のニーズへの対応を進めており、当社の整備工場ネットワークや整備データノウハウを活用したBPOとして協業取組みを進めております。

主力のメンテナンス受託事業におきましては、メーカー系企業を中心とした増台等により、2024年6月末時点の受託台数は76,414台となり、前年同四半期比で5.1%の増加となりました。売上原価につきましては、調達コストの合理化や整備内容の適正化等の取り組みに努めておりますが、整備士不足等の環境変化を鑑み、整備工場の委託料金の見直しをおこなったこと等により、原価率は上昇しました。併せて原価高に対する提携先への価格見直しは着実に進捗しているものの、新料金については契約切替タイミングからの反映となるため先行して一時的な原価高傾向となっておりますが、価格見直しの効果は今後徐々に表れてくるものとなります。

MLS（マイカーリースサポート）事業におきましては、マーケットの成長に伴い順調に推移し、管理台数が76,992台（前年同四半期比13.7%増）となり、売上高及び売上総利益は前年同四半期に比べそれぞれ増加いたしました。BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業、その他を合わせた2024年6月末時点の当社における総管理台数は前年同四半期比10.1%増の186,339台となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は1,899百万円、営業利益は56百万円、経常利益は53百万円、四半期純利益は25百万円となりました。

なお、当社は自動車関連BPO事業の単一セグメントのため、事業のセグメント別業績については記載しておりません。

### (2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の資産合計は、9,489百万円となり、前事業年度末と比べ83百万円減少いたしました。この主な要因は、売掛金及び契約資産の減少51百万円によるものであります。

負債合計は、6,273百万円となり、前事業年度末と比べ28百万円減少いたしました。この主な要因は、買掛金の増加107百万円、未払法人税等の減少234百万円及び契約負債の増加38百万円によるものであります。

純資産合計は、3,216百万円となり、前事業年度末と比べ54百万円減少いたしました。この主な要因は、四半期純利益25百万円の計上に対して、配当金の支払いにより79百万円減少したことによる利益剰余金の減少54百万円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,026,938	1,022,771
売掛金及び契約資産	2,700,179	2,648,476
リース債権及びリース投資資産	180,121	176,820
商品	7,121	28,805
貯蔵品	4,585	5,947
その他	65,075	77,457
流動資産合計	3,984,021	3,960,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	397,083	391,203
貸貸資産(純額)	6,668	8,493
工具、器具及び備品(純額)	7,735	7,140
土地	267,040	267,040
リース資産(純額)	19,311	15,253
有形固定資産合計	697,839	689,130
無形固定資産		
ソフトウェア	97,666	89,479
ソフトウェア仮勘定	235,316	266,747
顧客関連資産	2,912,500	2,864,749
のれん	1,592,879	1,567,187
その他	2,693	2,693
無形固定資産合計	4,841,055	4,790,857
投資その他の資産		
差入保証金	17,383	17,383
その他	34,239	33,168
貸倒引当金	△917	△917
投資その他の資産合計	50,705	49,634
固定資産合計	5,589,600	5,529,622
資産合計	9,573,622	9,489,901

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,280,345	1,387,386
短期借入金	580,000	580,000
1年内返済予定の長期借入金	307,658	305,914
リース債務	15,808	11,974
未払法人税等	243,446	8,898
契約負債	1,144,350	1,183,163
賞与引当金	78,620	38,022
その他	392,741	477,452
流動負債合計	4,042,970	3,992,811
固定負債		
長期借入金	1,227,020	1,223,766
リース債務	4,362	4,015
退職給付引当金	135,940	141,798
繰延税金負債	892,164	911,193
固定負債合計	2,259,487	2,280,772
負債合計	6,302,458	6,273,584
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	76,790	76,790
資本剰余金	2,614,790	2,614,790
利益剰余金	577,176	522,881
株主資本合計	3,268,757	3,214,462
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,406	1,855
評価・換算差額等合計	2,406	1,855
純資産合計	3,271,163	3,216,317
負債純資産合計	9,573,622	9,489,901

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,899,847
売上原価	1,360,627
売上総利益	539,219
販売費及び一般管理費	482,911
営業利益	56,308
営業外収益	
受取配当金	157
受取地代家賃	54
その他	21
営業外収益合計	233
営業外費用	
支払利息	2,865
営業外費用合計	2,865
経常利益	53,675
税引前四半期純利益	53,675
法人税、住民税及び事業税	8,672
法人税等調整額	19,317
法人税等合計	27,990
四半期純利益	25,685

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

当社は、自動車関連BPO事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	30,851千円
のれんの償却額	25,691
顧客関連資産償却額	47,750